

小児科

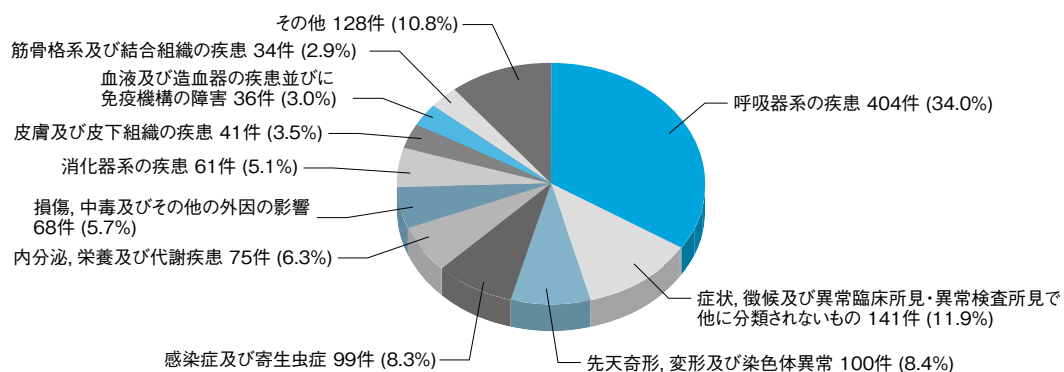
1. 概要

当小児科病棟スタッフは皆、東三河地域の最後の砦を担うという誇りと緊張感を持って日夜対応している。サブスペシャリティとしてはアレルギー疾患、神経疾患、循環器疾患、腎疾患、内分泌疾患、血液腫瘍疾患をカバーし、高度特殊医療を除けば各分野ともに専門施設と比べても引けを取らない医療レベルを提供できている。また、患者には最善の医療を提供すべく、各分野で対応困難な症例については惜しみなく専門施設との連携をとって対応している。このような体制を維持する意義は、極力地域で医療が完結することが患者家族への最高のサービスの一つとなることにある。特に長期入院を必要とする場合、月に何度も専門外来にかかる必要がある場合には切実な問題である。一方で、周囲の一次医療、二次医療、休日夜間診療所の業務、健診医療の充実に支えられてこそ当院が二次、三次医療に集中することが可能であるということも忘れてはならない。

(第二部長 伊藤 剛)

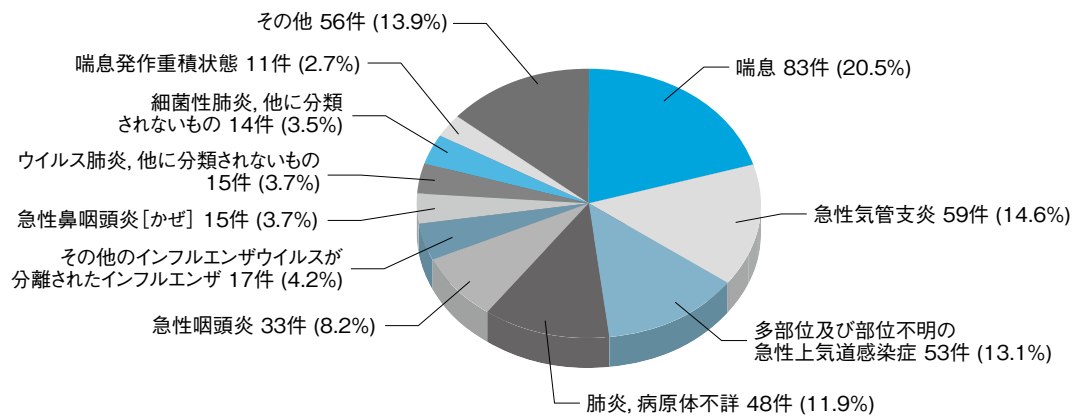
2. 新規登録疾患

総数：1,187件

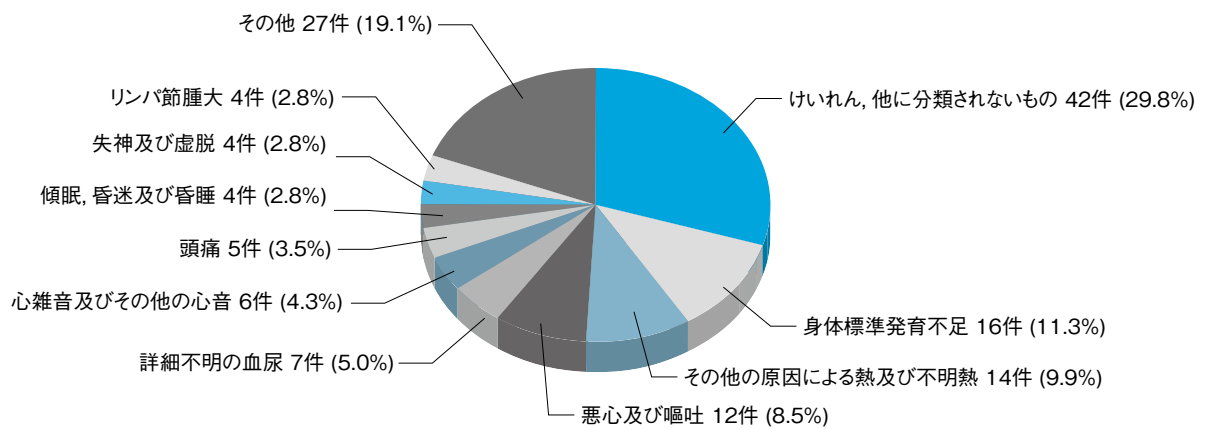


上位3位の詳細

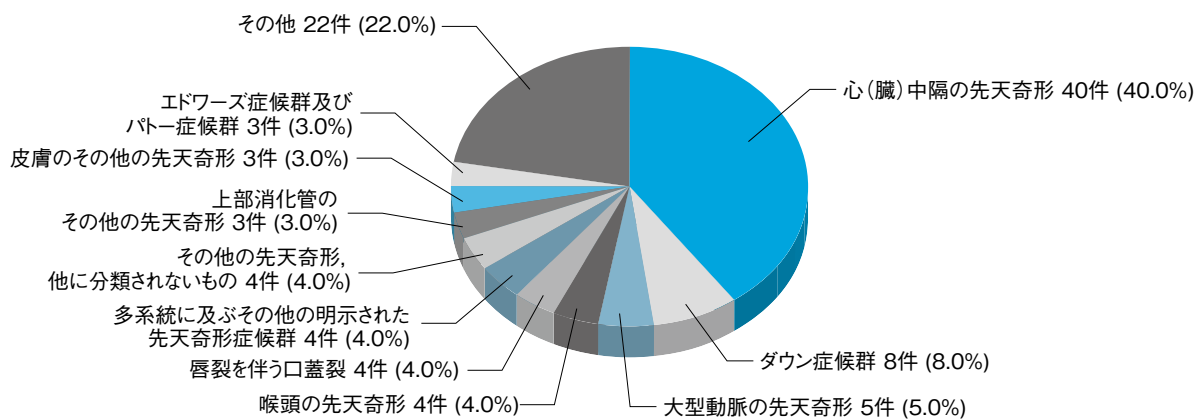
(1) 呼吸器系の疾患：404件



(2) 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの：141件



(3) 先天奇形、変形及び染色体異常：100件

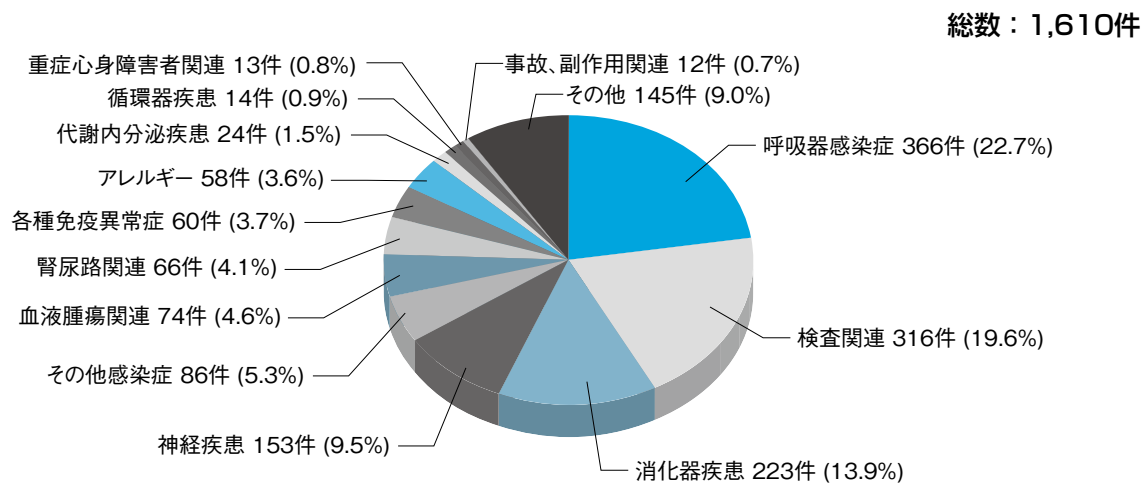


3. 活動報告

(1) 患者状況

年間外来患者数	29,143人	年間外来新患者数	2,810人
年間入院患者数	19,075人	年間入院新患者数	1,987人

(2) 入院患者疾患別頻度



学会発表（医局）

<小児科>

No.	演題名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者区分
1	初発症状として嚥下障害・呼吸障害を呈し診断に難渋した全身型重症筋無力症の1例	筆頭演者	玉腰 由佳	日本小児神経学会東海地方会	名古屋市	2018/1/20	S
2	豊橋市民病院における新生児期から始まる小児在宅医療の現状	筆頭演者	松林 広樹	第272回日本小児科学会東海地方会	津市	2018/2/12	S
3	Radial glial fibers promote neuronal migration and functional recovery after neonatal brain injury	筆頭演者	Hideo Jinnou	Pediatric Academic Societies 2018 Meeting	Toronto/Canada	2018/5/8	
4	The CD203c expression of unstimulated basophils indicates resistance to rush oral immunotherapy for food allergies	筆頭演者	Iwao Tajima	European Academy of Allergy and Clinical Immunology	Munich/Germany	2018/5/29	
5	An SMA patient with a SMN hybrid gene, presenting an intermediate phenotype between types 2 and 3 (SMN ハイブリッド遺伝子を有する脊髄性筋萎縮症2/3型の一例)	筆頭演者	杉本 真里	第60回日本小児神経学会学術集会	千葉市	2018/6/1	
6	Radial glial fibers promote neuronal migration and functional recovery after neonatal brain injury	筆頭演者	Hideo Jinnou	第60回日本小児神経学会学術集会	千葉市	2018/6/1	
7	A case of ATR-X syndrome with respiratory chain disorders (ミトコンドリア呼吸鎖異常を呈したATR-X症候群の1例)	筆頭演者	相場 佳織	第60回日本小児神経学会学術集会	千葉市	2018/6/1	
8	新たに虐待が疑われた症例のまとめ	筆頭演者	小山 典久	第32回日本小児救急医学学会学術集会	つくば市	2018/6/2	
9	放射状グリアを足場にした新生児期脳傷害後のニューロン再生	筆頭演者	神農 英雄	第162回名古屋市立大学医学会例会	名古屋市	2018/6/18	
10	無刺激状態の好塩基球活性化と急速経口免疫療法の臨床成績の検討	筆頭演者	田島 巖	第67回日本アレルギー学会学術大会	千葉市	2018/6/23	
11	放射状グリア模倣スポンジ移植はマウス新生児脳傷害後の神経学的機能回復を促進する	筆頭演者	神農 英雄	第54回日本周産期・新生児医学会学術集会	東京都	2018/7/8	
12	当院における消化管穿孔手術を施行した超低出生体重児の検討	筆頭演者	杉本 真里	第54回日本周産期・新生児医学会学術集会	東京都	2018/7/10	
13	母乳による後天性サイトメガロウイルス感染症の早産児例	筆頭演者	望月 聡	第54回日本周産期・新生児医学会学術集会	東京都	2018/7/10	S
14	Neurally Adjusted Ventilatory Assistでの新生児呼吸管理 低ホスファターゼ症(HPP)に用いた報告	筆頭演者	杉本 真里	第54回中部日本小児科学会	名古屋市	2018/8/19	
15	新たな新生児蘇生法インストラクターフォローアップコースの開発	筆頭演者	杉浦 崇浩	第63回日本新生児育成医学会・学術集会	東京都	2018/11/22	
16	Radial glial fibers promote neuronal migration and functional recovery after neonatal brain injury	筆頭演者	Hideo Jinnou	第63回日本新生児育成医学会・学術集会	東京都	2018/11/22	
17	免疫グロブリン療法を施行したエコーウイルス7型によるウイルス関連血球貪食症候群の新生児例	筆頭演者	玉腰 由佳	第63回日本新生児育成医学会・学術集会	東京都	2018/11/23	S
18	新生児輸血 新ガイドラインと残された課題	筆頭演者	小山 典久	第63回日本新生児育成医学会・学術集会	東京都	2018/11/24	

研究会発表（医局）

<小児科>

No.	演題名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者 区分
1	新生児脳障害の再生における放射状グリア細胞の役割-足場としての役割-	筆頭演者	神農 英雄	第1回新生児基礎・トランスレーショナルリサーチ	長浜市	2018/2/24	
2	新生児期に備わる脳障害後のニューロン再生メカニズム	筆頭演者	神農 英雄	第193回東三河小児科医会症例検討会	豊橋市	2018/10/17	

座長・司会（医局）

<小児科>

No.	座長・司会	演題名	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者 区分
1	座長	特別講演	伊藤 剛	第192回 東三河小児 科医会総会・学術講 演会	豊橋市	2018/6/16	

講演（医局）

<小児科>

No.	演題名	演者名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者区分
1	2017年の新生児統計 「新生児医療センター入院症例の報告」	幸脇 正典	平成29年度周産期医療従事者研修会	豊橋市	2018/3/1	
2	自宅分娩で出生した新生児 蘇生と搬送の注意点	杉浦 崇浩	平成29年度周産期医療従事者研修会	豊橋市	2018/3/1	
3	Radial glial fibers promote neuronal migration and functional recovery after neonatal brain injury	Hideo Jinnou	NCU Global Young Investigator Forum 2018	名古屋市	2018/3/16	
4	放射状グリアは新生児脳障害後のニューロン移動と神経学的機能回復を促進する	神農 英雄	岐阜医学研究協議会	岐阜市	2018/5/19	
5	あなたの知らないNCPRの世界	杉浦 崇浩	第21回愛知分娩監視研究会	名古屋市	2018/6/30	
6	赤ちゃんのリハビリに役立つ基礎知識・豆知識	杉浦 崇浩	第2回 赤ちゃんリハビリ研究会	豊橋市	2018/8/25	
7	乳幼児期にかかりやすい病気についてとその対処法や注意点について	小山 典久	豊橋市保育協会研修会	豊橋市	2018/9/18	
8	病院時間外外来診療に対する #8000の影響	小山 典久	第4回小児救急研修会	東京都	2018/9/23	
9	新生児期に備わる脳障害後のニューロン移動・再生メカニズム	神農 英雄	第12回新生児科指導医教育セミナー	仙台市	2018/12/8	

論文・著書（医局）

<小児科>

No.	題名	区分	氏名	著書名	演者 区分
1	Neurodevelopmental outcomes at 3 years old for infants with birth weights under 500g.	筆頭著者	Syunsuke Nagara	Pediatr Neonatol.2018;59: 274-280.	
2	Biallelic mutations in SZT2 cause a discernible clinical entity with epilepsy, developmental delay, macrocephaly and a dysmorphic corpus callosum	共同著者	Yasuko Togawa	Brain Dev.. 2018;40: 134-139.	
3	Radial Glial Fibers Promote Neuronal Migration and Functional Recovery after Neonatal Brain Injury	筆頭著者	Hideo Jinnou	Cell Stem Cell. 2018;22: 128-137.	
4	擦式アルコール性手指消毒剤による手袋の上からの手指消毒効果に関する検討	共同著者	戸川 泰子	日新生児成育医会誌. 2018;30: 99-103.	
5	Adult neurogenesis and its role in brain injury and psychiatric diseases	共同著者	Hideo Jinnou	J Neurochem. 2018;147:584-594.	
6	日本小児救急医学会調査研究委員会委員会報告(第1報) 小児救急重篤疾患登録調査の内容と全体集計結果 全国規模のデータベース構築の試み	共同著者	小山 典久	日小児救急医会誌. 2018;17: 565-567.	
7	日本小児救急医学会調査研究委員会委員会報告(第2報) 新たに人工換気療法を実施した症例のまとめ 小児救急重篤疾患登録調査(Japan Registry System for Children with critical disease;JRSC)の集計結果より	共同著者	小山 典久	日小児救急医会誌. 2018;17: 568-569.	
8	日本小児救急医学会調査研究委員会委員会報告(第3報) 化膿性髄膜炎症例のまとめ 小児救急重篤疾患登録調査(Japan Registry System for Children with critical disease;JRSC)の集計結果より	共同著者	小山 典久	日小児救急医会誌. 2018;17: 570-571.	
9	日本小児救急医学会調査研究委員会委員会報告(第4報) 新たに虐待が疑われた入院症例のまとめ 小児救急重篤疾患登録調査(Japan Registry System for Children with critical disease;JRSC)の集計結果より	筆頭著者	小山 典久	日小児救急医会誌. 2018;17: 572-573.	
10	日本小児救急医学会調査研究委員会委員会報告(第5報) 死亡症例のまとめ 小児救急重篤疾患登録調査(Japan Registry System for Children with critical disease;JRSC)の集計結果より	共同著者	小山 典久	日小児救急医会誌. 2018;17: 574-575.	
11	【病態・疾患別でまなぶ新生児の薬剤 臨床のギモンに答えるQ&A付き】(5章) その他、NICUで使用するくすり 血液	筆頭著者	小山 典久	Neonatal Care. 2018,p.224-p.232.	
12	Biallelic COLGALT1 variants are associated with cerebral small vessel disease.	共同著者	Koyama Norihisa	Ann Neurol . 2018;84: 843-853.	
13	極低出生体重児における出生直後からの血中カルニチン濃度の推移	共同著者	戸川 泰子	JSBMS Letters. 2018;43: 79	
14	Benefits of umbilical cord milking versus delayed cord clamping on neonatal outcomes in preterm infants:A systematic review and meta-analysis.	共同著者	Takahiro Sugiura	PLoS One. 2018;13: e0201528	
15	出生直後の正期産児における直腸温と左腋窩温の比較検討	共同著者	杉浦 崇浩	日周産期・新生児会誌 . 2018;54: 822-825.	
16	皮疹を契機に発見されたN I C U退院後の重症複合免疫不全症の一例	共同著者	杉浦 崇浩	静岡済生会総合病医誌. 2018;28: 2-9.	
17	【産科での新生児医療機器ガイド】蘇生に使用する機器 蘇生バッグ(自己膨張式・流量膨張式)	筆頭著者	杉浦 崇浩	周産期医. 2018;48: 641-645.	
18	【新生児の検査値アセスメント 苦手な血ガスもしっかりマスター!】注意が必要な検査 酸素飽和度	筆頭著者	杉浦 崇浩	ペリネイタルケア. 2018;37: 420-424.	
19	振り返ってみよう!!新生児蘇生法	筆頭著者	杉浦 崇浩	静母衛誌. 2018;7: 45-47.	
20	第11章 血液・免疫・感染 5 新生児への輸血	共同著者	小山 典久	新生児学テキスト. 2018, p.534-p.540.	
21	第4章 新生児仮死と蘇生 5 蘇生後の管理・搬送	共同著者	杉浦 崇浩	新生児学テキスト. 2018, p.122-p.125.	
22	Acquired Platythorax, or Anteroposterior Flattening of the Chest Wall, as a Late Complication of Cyclophosphamide Treatment for Childhood Acute Lymphoblastic Leukemia, Presenting in a Young Man with Respiratory Failure.	筆頭著者	Tsuyoshi Ito	Am J Case Rep. 2018;19: 1317-1323.	